

2020 年 6 月 3 日

お客様各位

フクダ電子株式会社

品質保証室

商事営業部

次亜塩素酸水に関する発表・報道についての弊社見解

拝啓

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）、経済産業省、各報道機関より発表及び報道がございました「次亜塩素酸水」に関しまして、弊社見解、方針を以下の通りご案内申し上げます。

敬具

① 「次亜塩素酸水」と弊社取り扱いの「次亜機能水」の違いについて

NITE が公表した「新型コロナウイルスに対する代替消毒方法の有効性評価試験」で使用した「次亜塩素酸水」は電気分解で生成されたものです。

弊社販売の「次亜機能水」は、次亜塩素酸ナトリウムと希塩酸を希釈混合して生成するものであり、次亜塩素酸水とは生成方式が異なります。そのため、今回公表された「新型コロナウイルスに対する有効性が確認されていない」という中間報告には直接該当するものではありません。

NITE の資料には、「今後、次亜塩素酸水（電気分解法以外で生成したもの）について、引き続き検証試験を実施することとする。」と記載がありますので、情報が発出されましたら速やかに周知させていただきます。

② 弊社販売の「次亜機能水」の加湿器による空間噴霧停止のお願いについて

NITE が公表した資料には実際に噴霧した実験は行われておらず、NITE は「加湿器などで噴霧することは、安全性について科学的な根拠が示されておらず控えてほしい」と呼びかけていると報道されています。また、国際的にも消毒剤の噴霧は推奨されておらず、国内では健康被害が発生していると公表しております。

弊社の「次亜機能水」は消毒剤ではなく、発売開始から約 14 年間に於いて健康被害の報告を受けておりませんが、念のため安全性の確認がとれるまで加湿器での噴霧を停止いただくようお願い申し上げます。

現在、第三者機関にて吸引毒性試験を行う準備を進めております。9 月末までには結果が出る見込みですので、その後改めてご案内させていただきます。

③ 弊社販売の「次亜機能水」の有効性、安全性について

弊社が販売する次亜機能水について、製造元からいただいている有効性データは以下の通りです。

- ・インフルエンザウイルス・ネコカリシウイルス（日本食品分析センター）
- ・枯草菌・大腸菌・緑膿菌・黄色ブドウ球菌・MRSA（日本食品分析センター）
- ・犬パルボウイルス（畜産生物科学安全研究所）

※新型コロナウイルスに対する有効性は、確認できておりません。

また、安全性データは以下の通りです。

- ・ウサギを用いる眼刺激性試験（日本食品分析センター）
- ・ウサギを用いる皮膚一次刺激性試験（日本食品分析センター）
- ・雌マウスを用いる急性経口毒性試験（日本食品分析センター）

以上の内容から、弊社販売の「次亜機能水」につきましては、加湿器での噴霧以外の用途では、今までのとおりご使用いただいて問題ないと判断しております。

以上